

道路施設の長寿命化（橋梁）

～安全で誰もが快適なみちづくり～

静岡県では、管理コストの低減や予算の平準化のために橋梁の寿命を 120 年にすることを目指して橋梁の長寿命化に取り組んでいます。

長寿命化とは、定期的に点検を実施して損傷が軽微なうちにこまめに補修することにより、道路利用者の安全を確保しつつ、維持管理費を縮減しながら橋梁の寿命を延ばしていくやり方です。

しかしながら、既に劣化が著しいものは、ある程度のレベルまで一度健全度を向上させる必要があり、このようなものについては緊急対策が必要となります。

現在は、橋梁ごとに補修や更新の時期を定めた「静岡県橋梁中長期管理計画」に基づき、①長寿命化のための緊急対策と、②こまめな補修の長寿命化対策、を並行して進めています。以下に事例を紹介します。

>>> ①「長寿命化緊急対策」の事例 ～県道島田金谷線 大井川橋（平成 23 年度完了）～

昭和 3 年に架設された 83 歳の大井川橋ですが、塗装の劣化が軽微なうちに全面塗替することにより、橋が錆びるのを防ぎ 120 歳まで寿命を延ばしていきます。



【橋梁諸元】

- ・橋長 : L=1,025.52m(橋種:鋼 17 径間プラットラス橋)
- ・架設年 : 昭和 3 年(西暦 1928 年) ※80 年以上経過しても、十分機能を確保しています。

>>> ②「長寿命化対策」の事例 ～県道藤枝大井川線 眼鏡橋（平成 23 年度完了）～

舗装面を支える床版について、損傷が軽微なうちにこまめに補修することにより、道路利用者の安全を確保しつつ、維持管理費を縮減しながら橋梁の寿命を延ばしています。



局所

>> 取り組み状況

島田土木事務所の管理する道路には 1,074 橋の橋梁がありますが、「静岡県橋梁中長期管理計画」に基づき、現在はそのうちの 26 橋について優先的に長寿命化緊急対策を実施しています。

平成 24 年 3 月末までに 15 橋が対策完了(進捗率 58%)予定であり、残りの 11 橋についても既に事業に着手して、平成 28 年度までの対策完了を目指して鋭意事業を進めています。

【平成 28 年度までに対策完了予定の橋梁一覧】

対象橋梁条件	番号	路線名	橋梁名	工事概要	目標年度
予防保全型	1	(主) 島田吉田線	谷口橋	防護柵取替工等	※設計中
	2	(一) 蔵田島田線	長島橋	橋面補修工等	平成24年度
	3	(主) 藤枝天竜線	駿遠橋	橋脚基礎補強工	平成27年度
	4	(主) 焼津森線	大村高架橋	橋面補修工等	平成24年度
	5	(国) 362号	要害橋	橋梁塗装工	平成24年度
	6	(一) 接岨峡線	市代橋	伸縮装置修繕工等	平成25年度
	7	(主) 焼津藤枝線	鴻益橋	伸縮装置修繕工等	平成24年度
	8	(国) 150号	新瀬戸川橋	橋面補修工等	平成24年度
	9	(一) 焼津岡部線	入江橋	伸縮装置修繕工等	平成25年度
	10	(国) 150号	須々木橋	防護柵取替工等	平成24年度
	11	(国) 150号	勝間田川橋	伸縮装置修繕工等	平成24年度
計		(11橋)			